

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

パーパス

食のビジネスを通じて持続可能な社会の実現に貢献し、サステナビリティ重点課題を同時解決する

経常利益
500億円当期純利益
350億円社員エンゲージメント
70%以上食品廃棄量削減
50%以上

② 中長期の経営戦略

1. デジタル活用による需要創造

DDマーケティングでビッグデータとデジタル技術を活用し、基幹システム刷新（シン・MILAI構想）でAI融合を推進。卸売事業とのシナジー創出

3. 新規需要の獲得

欧米を重要戦略市場として日本食事業を拡大。当社オリジナル商品のアジア圏輸出拡大を強化

2. SCM機能強化

製・配・販連携による物流効率化、輸配送データ基盤構築、子会社ベスト・ロジスティクス・パートナーズ設立でデマンドチェーン最適化

4. 人的資本強化

人財ポートフォリオ2030を策定。成長戦略に沿った育成施策充実、人財シフト、専門人財確保を実行

③ 対処すべき課題

① 国内市場縮小への対応

- ・国内人口の加速度的な減少と需要縮小への対応
- ・海外日本食市場での成長機会の獲得

② デジタル・テクノロジー対応

- ・リアルとネットのハイブリッド競争激化への対応
- ・基幹システム刷新によるAI技術融合とデータ活用基盤強化

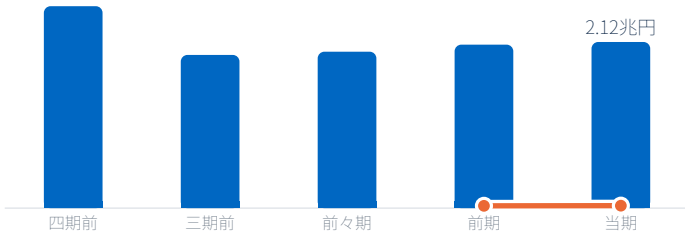
③ サステナビリティ課題解決

- ・CO₂排出量60%以上削減（2016年度対比）
- ・食品廃棄量50%以上削減（2016年度対比）
- ・地政学リスク高まりへの対応

面接で使えるポイント

- ・MS Vision 2030で掲げる500億円の経常利益達成に向け、デジタル活用とSCM強化で卸売業の変革に貢献したい
- ・DDマーケティングのビッグデータ活用やシン・MILAI構想によるAI融合など…
- ・パーパスである持続可能な社会実現に向け、CO₂60%削減・食品廃棄50%削減目標の達成に貢献する仕事をしたい

業績の推移（売上＝棒／営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
2.12兆円営業利益率
1.5%財務健康度
25点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 55.5（当サイト算出の参考指標）

平均年収
730万円平均年齢
44.6歳平均勤続
19.4年女性管理職
3.8%男性育休
71.0%

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

